

# 農村整備共通特記仕様書

令和5年4月1日以降適用

青森県農林水産部農村整備課

# 目 次

第1編 共通編 .....	1
第1章 総 則 .....	1
第1節 総 則 .....	1
1 - 1 - 1 適 用 .....	1
第2編 材料編 .....	2
第1章 土木工事材料 .....	2
第1節 止水板 .....	2
1 - 1 - 1 止水板 .....	2
第2節 塗 料 .....	2
1 - 2 - 1 鋼管塗装 .....	2
1 - 2 - 2 ダクタイル鋳鉄管塗装 .....	2
第3編 土木工事共通編 .....	3
第1章 総 則 .....	3
第1節 総 則 .....	3
1 - 1 - 1 監督職員による検査「施工管理」(確認を含む)及び立会等 .....	3

# 第1編 共通編

## 第1章 総 則

### 第1節 総 則

#### 1-1-1 適 用

1. 農村整備共通特記仕様書（以下、「本共通特記仕様書」という。）は、青森県が発注する農業農村整備事業等に関する土木工事（以下「工事」という。）に係る、工事請負契約書（以下「契約書」という。）及び設計図書の内容について、統一的な解釈及び運用を図るとともに、その他必要な事項を定め、もって契約の適正な履行の確保を図るためのものである。

2. 仕様書の記載内容の優先は、「特記仕様書」「本共通特記仕様書」「農村整備共通仕様書」の順とする。

3. 受注者は、青森県農林水産部農村整備課所管の土木工事の施工に当たり、本共通特記仕様書を適用するほか、青森県県土整備部制定の共通仕様書の「共通特記仕様書」（以下、「県土整備部共通特記仕様書」という。）の文中にある下記の字句をそれぞれ次のとおり読み替えて、該当部分を準用するものとする。  
なお、重複する事項については、本共通特記仕様書を優先する。

共通仕様書	.....	青森県県土整備部制定の共通仕様書の「共通仕様書」
土木工事施工管理基準	.....	青森県県土整備部制定の共通仕様書の「施工管理基準」
工事設計数量総括表	.....	工事数量表

また、県土整備部共通特記仕様書第6編河川編1-3-1護岸、1-3-2水門、樋門、樋管及び第7編河川海岸編1-1-1標示板の図中にある下記の字句をそれぞれ次のとおり読み替えるものとする。

青森県県土整備部	.....	地域県民局地域農林水産部
----------	-------	--------------

## 第2編 材 料 編

### 第1章 土木工事材料

#### 第1節 止水板

##### 1-1-1 止水板

1. 塩化ビニル樹脂製の止水板は、J I S K 6773 に適合したものとする。
2. ゴム製止水板を使用する場合の規格等は、設計図書によるものとする。

#### 第2節 塗 料

##### 1-2-1 鋼管塗装

鋼管の塗装仕様は、次の規格に適合したものとする。

##### 1. 直管、異形管部

W S P A - 101 ( 農業用プラスチック被覆鋼管 )

内 面 J I S G 3443 - 4

( 水輸送用塗覆装鋼管 - 第 4 部 : 内面エポキシ樹脂塗装 )

外 面 J I S G 3443 - 3

( 水輸送用塗覆装鋼管 - 第 3 部 : 外面プラスチック被覆 )

##### 2. 継手部

内 面 J W W A K 135 ( 水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法 )

外 面 W S P 012 - 2010 ( 水道用塗覆装鋼管ジョイントコート )

J W W A K 153 ( 水道用ジョイントコート )

##### 1-2-2 ダクタイル鋳鉄管塗装

ダクタイル鋳鉄管の塗装仕様は、次の規格に適合したものとする。

##### 1. 直管部

内 面 J I S A 5314 ( ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング )

外 面 J W W A K 139 ( 水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料 )

J D P A Z 2010 ( ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装 )

J W W A G 113 ( 水道用ダクタイル鋳鉄管 )

##### 2. 異形管部

内 面 J W W A K 139 ( 水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料 )

J D P A Z 2010 ( ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装 )

J W W A G 114 ( 水道用ダクタイル鋳鉄異形管 )

外 面 J W W A K 139 ( 水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料 )

J D P A Z 2010 ( ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装 )

J W W A G 114 ( 水道用ダクタイル鋳鉄異形管 )

##### 3. 継手部

J W W A K 139 ( 水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料 )

J D P A Z 2010 ( ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗装 )

J W W A G 114 ( 水道用ダクタイル鋳鉄異形管 )

## 第3編 土木工事共通編

### 第1章 総則

#### 第1節 総則

##### 1-1-1 監督職員による確認及び立会等

受注者は、青森県県土整備部制定の共通仕様書の「共通仕様書」第3編1-1-4監督職員による確認及び立会等6.(1)の別表1施工検査一覧表のほか次表に示す検査時期において、施工検査を受けなければならない。ただし、施工検査は、完成後目視できなくなるものだけとする。

種別	細別	検査時期	検査項目	主な規格値等
共通工事	土水路	丁張完了時	丁張り(基準高)	基準高 ±100mm(指定時) 幅 -75mm(指定時) 高さ -75mm
水路工事	二次製品水路 (U型側溝、自由勾配側溝、ベンチフリーユーム、コルゲートフリーユーム)	布設前	丁張り(基準高) 使用製品(必要に応じ、規格、品質、数量、強度等、40個につき1個測定する。又は、規格証明書等による。)	基準高 ±30mm
	二次製品水路 (大型フリーユーム、L型水路、)	布設前	丁張り(基準高、中心線のズレ) 使用製品(必要に応じ、規格、品質、数量、強度等、40個につき1個測定する。又は、規格証明書等による。)	基準高 ±30mm
	現場打U型水路 現場打開水路	布設前	丁張り(基準高、中心線のズレ) 支持地盤(直接基礎)	基準高 ±30mm 幅 -25mm
		鉄筋組立完了時	使用材料、施工状況の適否(設計図書との対比、継手構造、品質等)	厚さ -20mm 高さ -25mm 中心線のズレ 直線部 ±50mm 曲線部 ±100mm
	現場打サイホン工 現場打暗渠工	堀削完了時	基礎地盤、丁張り	基準高 ±30mm
		埋戻し前	不可視部分の出来形、埋戻し用土の確認、締固め方法	厚さ -20mm 幅 -20mm
鉄筋組立完了時		使用材料、施工状況の適否(設計図書との対比、継手構造、品質等)	高さ -20mm 中心線のズレ 直線部 ±50mm 曲線部 ±100mm	
管水路工事	コンクリート管 ダクタイル鋳鉄管 鋼管 硬質塩化ビニル管 強化プラスチック複合管 ポリエチレン管	堀削前	丁張り、土質の状況、湧水の程度、既設構造物等の有無	
		床堀削完了時	基礎地盤	高さ ±30mm 幅 ±100mm
		接合直後	接合状況	
		埋戻し前	基準高、中心線のズレ、埋戻し用土の確認、締固め方法	基準高 ±30mm(下記以外) ±50mm(塩ビ管) 中心線のズレ ±100mm(下記以外) ±120mm(塩ビ管) ±45mm(鋼管)

種 別	細 別	検査時期	検査項目	主な規格値等
		完成時(参考)	通水試験	
ほ場整備工事	区画整理	着手前	境界測量の境界杭、基準杭	
		地割後	整地予定面積の確認	
		表土扱い前	表土(施工前)の厚さ、石礫(礫含有量)、雑物	
		任意仮設前	第三者に影響を及ぼす恐れのある仮設	
		畦畔築立前	築立て用土	
		基盤整地仕上完了後(参考)	高さ、耕土深、均平度、逆田(不合格)	耕土深 - 20% 整地 基準高 ± 150mm(指定時) 均平度 ± 50mm
	道路工(砂利道)	着手前	道路用土、丁張り、	基準高 ± 150mm(指定時) 厚さ - 45mm 幅 - 150mm
	敷砂利工	着手前	材料の性質(粒度)、幅、厚さ	厚さ - 25mm ( t < 15cm ) - 50mm ( t 15cm ) 幅 - 100mm
	用水路工(BF) 排水路工	布設前	布設勾配、丁張り(基準高)	基準高 ± 30mm
	取水施設工 (分土工計量部、ゲート戸当部)	ほ区の取水施設設置前	水路底高、田面高	基準高 ± 20mm 厚さ ± 20mm 幅 ± - 10mm 高さ ± 10mm 長さ ± 10mm
暗渠排水工 (吸水渠)	管設置後	蛇行、布設勾配	布設深 - 75mm 間隔 ± 750mm	
暗渠排水工 (集水渠、導水渠)	溝底部掘削完了時	蛇行、布設勾配	布設深 - 75mm	
客土工 耕土搬入工	搬入前	土取場の位置、用土の性質、用土の荷下ろし位置	厚さ - 20% 整地 基準高 ± 150mm(指定時) 均平度 ± 50mm	
ため池改修工事	土取場	土取り場の表土処理前後	箱堀、地表水の処理	基準高 ± 100mm 堤幅 - 100mm
	切土状況	施工時	切土面の地耐力、湧水状況、寸法の確認	法長 - 100mm
	刃金部基盤	床堀完了時 まき出し前	支持地盤、不可視部分の出来形(設計図との対比)	
	試験盛土	施工前	転圧回数と機種を選定	
	盛土材	施工前	土質の確認	
	盛土	施工時	仕上がり厚さ、幅、締固め状況等	
		盛土完了後(参考)	基準高、天端幅等、(鋼土)法長	
	洪水吐工 樋管工	床堀削完了時	基礎地盤	洪水吐
		鉄筋組立完了時	使用材料、施工状況の適否(設計図書との対比、継手構造、品質等)	基準高 ± 30mm 厚さ ± 20mm 幅 ± 30mm
埋戻し前		基準高、厚さ、幅、高さ、中心線のズレ(直線部、曲線部)	高さ ± 30mm 中心線のズレ 直線部 ± 50mm 曲線部 ± 100mm	

種 別	細 別	検査時期	検査項目	主な規格値等
				樋管工 基準高 ±30mm 厚さ -20mm 幅 -20mm 高さ -20mm 中心線のズレ 直線部 ±50mm 曲線部 ±100mm